

熱負荷計算情報シート 「熱負荷計算に必要な資料」 ①平面図②立面図③矩計図④開口部面積が分かる図面⑤本紙（下記の仕様書）が必須です

(1) 屋根の仕様

瓦材	材料の厚さmm	
遮熱シート	材料の厚さmm	
防湿紙	材料の厚さmm	
構造用合板	材料の厚さmm	
断熱材種類	材料の厚さmm	断熱材の熱伝導率
石膏ボード	材料の厚さmm	

三角屋根の空気層は負荷計算では平均200mmで計算

(2) 壁仕様 壁全体の厚さmm

壁全体の厚さmm		
外装部材	材料の厚さmm	
胴縁	材料の厚さmm	
遮熱シート	材料の厚さmm	
防湿紙	材料の厚さmm	
構造用合板	材料の厚さmm	
断熱材種類	材料の厚さmm	断熱材の熱伝導率
空気層	壁の厚さより全材料の合計厚さを引いた部分が空気層の厚さ	
石膏ボード	材料の厚さmm	

窓の大面積が分かる図面

(3)窓の熱貫流率（カタログ等で確認）
玄関ドア等の熱貫流率も必要です

(4) 床仕様

床材	材料の厚さmm	
床下地材	材料の厚さmm	
断熱材種類	材料の厚さmm	断熱材の熱伝導率
床下	空間の高さmm	
防湿紙	材料の厚さmm	
コンクリートスラブの時は其の厚さmm		
土間床の場合は其の仕様		

図面は必ず寸法の表示をした図面で下さい

断熱材は必ず種類、厚さ、熱伝導率を記入

窓、玄関ドアの場合は 必ず熱貫流率を記入

2階がバルコニの時1階屋根仕様

1階が駐車場などで2階に部屋がある場合は1階天井の仕様

(1) 屋根、天井仕様	断熱材の熱伝導率 (w/㎡ k)

(2) 外壁仕様	壁全体の厚さ	断熱材の熱伝導率 (w/㎡ k)

(3) 開口部、窓仕様	熱貫流率 K (w/㎡ k)

(4) 1階	床仕様	断熱材の熱伝導率 (w/㎡ k)

(5)	建設地住所

各部仕様は建物で違い又仕上げ順序も違うので、建物の各仕様に合わせて記入して下さい

上記資料が無い場合は負荷計算が出来ません